


2019年3月29日

各 位

バローグループ

 中部フーズ株式会社

代表取締役社長 安田 勝彦

第27回優良外食産業表彰「新規業態・人材開発部門」で 農林水産大臣賞を受賞しました

皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、農林水産省による第27回優良外食産業表彰の「新規業態・人材開発部門」において、農林水産大臣賞を受賞し、本日表彰を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 優良外食産業表彰制度の概要

農林水産省は、農林水産業との連携、消費者ニーズに対応したサービスの提供、環境への配慮など、創意工夫を活かした事業に取り組んでいる外食事業者等を表彰しています。今回の表彰では、以下の部門について農林水産大臣賞、食料産業局長賞を選出しています。

- | | |
|----------------|---------------|
| ①国産食材利用推進部門 | ④快適給食サービス部門 |
| ②農林漁業成長産業化貢献部門 | ⑤海外進出・食文化普及部門 |
| ③新規業態・人材開発部門 | |

2. 「新規業態・人材開発」における当社の主な取り組み

○独創的な販売・サービス形態の開発

当社は、製造・商品開発・販売を一体化したビジネスモデルを基盤に、「スーパーマーケットバロー」の惣菜売場運営・ベーカリー商品の製造を中心としながら、バローグループのドラッグストアへの商品供給や惣菜専門店「デリカキッチン」の展開など、販路拡大にも取り組んでおります。また、地域行事や催事を支えてきた小売店・仕出し料理屋が人員確保難等により大量注文への対応が難しくなってきた状況を鑑み、当社工場で『非日常』の食に対応するノウハウを蓄積しながら、地域文化への貢献を目指しています。

○企業活力を高めるための人材育成

会社の次世代を担う人材を対象とした教育プログラムに加え、販売・製造に必要な知識・スキルを習得する人材育成プログラムを実践しています。また、惣菜売場の運営主体であるパートタイマーを対象とする研修も定期的に行っております。岐阜県多治見市及び静岡県島田市にある製造工場では、外国人技能実習生を受け入れ、技術指導を行うとともに、整備した寮内で日本語勉強会やミーティングを開催するなど、技能実習に円滑に取り組める環境づくりにも取り組んでいます。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社バローホールディングス IR室・広報室 0574-60-0858